

入間市 第10次高齢者保健福祉計画 第9期介護保険事業計画

令和6年度（2024）～令和8年度（2026）



高齢者福祉計画・介護保険事業計画とは？

高齢者福祉サービスに関する「老人福祉計画」と介護保険の制度の安定的な運営を行うための「介護保険事業計画」を一体のものとして策定した計画です。本計画は3年ごとに見直しを行います。

令和6年3月
入間市

■ 計画策定の背景

更なる高齢化の進行により、団塊の世代が75歳以上となる令和7年（2025年）以降は、国民の医療や介護の需要が、さらに増加することが見込まれています。

今回の計画期間中の令和7年（2025年）にいわゆる団塊の世代が75歳以上になり、特に支援が必要な後期高齢者の増加が見込まれています。また、令和22年（2040年）にはいわゆる団塊ジュニア世代が65歳以上となることが見込まれています。

そのような中で、地域の人材や資源を最大限活用して支援が必要な人々に必要な支援を提供できる仕組みづくりがますます重要となってきます。

このようなことから、これまでの計画の3つの基本目標と考え方を継承した上で、高齢者福祉分野のみならず、あらゆる分野との連携・協働を図るとともに、「支える側」「支えられる側」という従来の関係を超えて、人と人、人と社会がつながり、一人ひとりが生きがいや役割を持ち、助け合いながら暮らしていくことのできる「地域共生社会」の実現を目指します。

■ 計画の基本理念

入間市総合計画・後期基本計画の高齢者福祉分野の目標を踏襲して、「高齢者が可能な限り住み慣れた地域で生きがいをもって生活できる環境が整備された、明るく活力のあるまちを目指します。」を基本理念とし、まちづくりを進めていきます。

【 基 本 理 念 】

高齢者が可能な限り住み慣れた地域で
生きがいをもって生活できる環境が整備された、
明るく活力のあるまちを目指します。



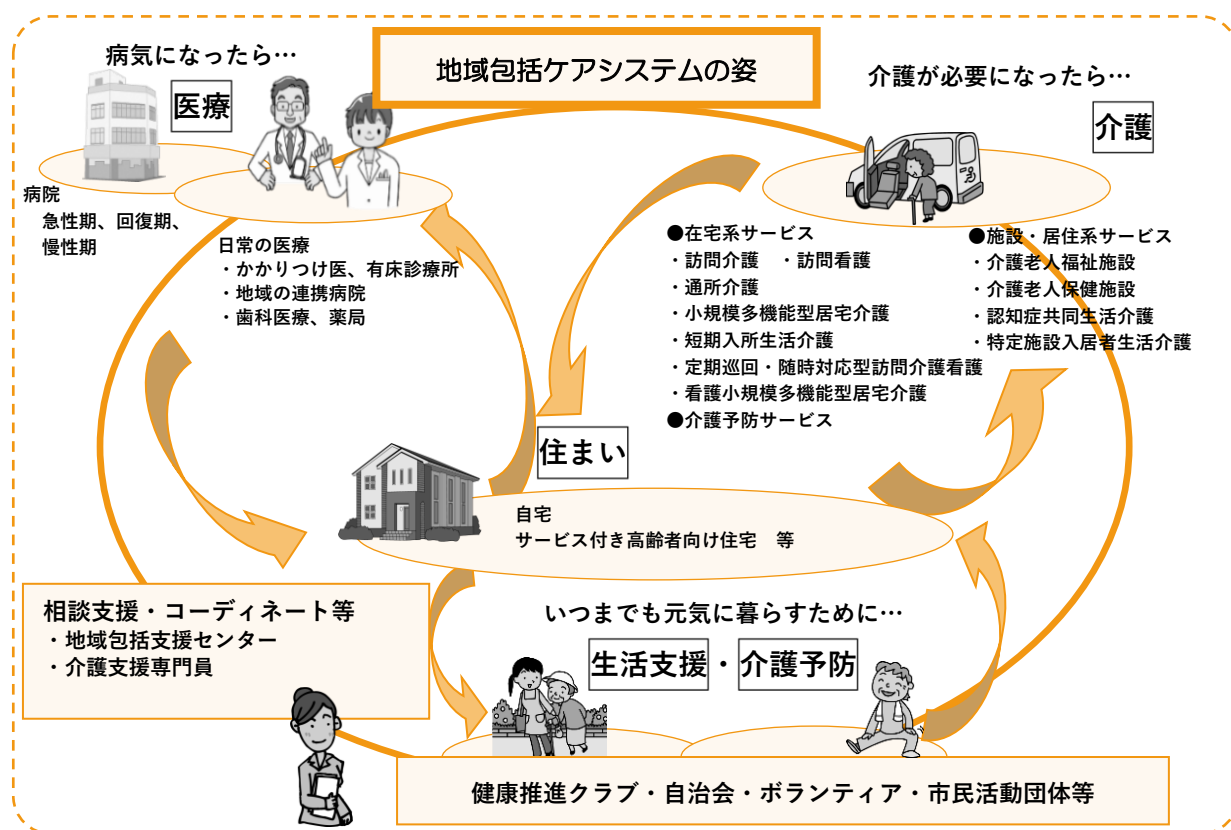
■地域包括ケアシステムの深化・推進

「地域包括ケアシステム」は、高齢者が住み慣れた自宅や地域で自立し、自分らしく尊厳のある生活を可能な限り継続できるようにするため、「医療」・「介護」・「予防」・「住まい」・「生活支援」が一体的に提供されることを目指したものです。

これまで「地域包括ケアシステム」の深化・推進に向け取り組み、地域包括ケアシステムの中核的な役割を担う地域包括支援センターの機能強化を図ってきました。

こうした中で、令和2年（2020年）6月に「地域共生社会の実現のための社会福祉法等の一部を改正する法律」が成立し、「地域包括ケアシステム」は地域共生社会の実現に向けた中核的な基盤として位置づけられ、さらには地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する重層的支援体制を構築が求められています。

このような状況を踏まえ、本計画では計画期間中の令和7年（2025年）や令和22年（2040年）を見据えるとともに、地域共生社会の実現に向け、高齢者の生活を地域で支える地域包括ケアシステムの更なる深化・推進を目指します。

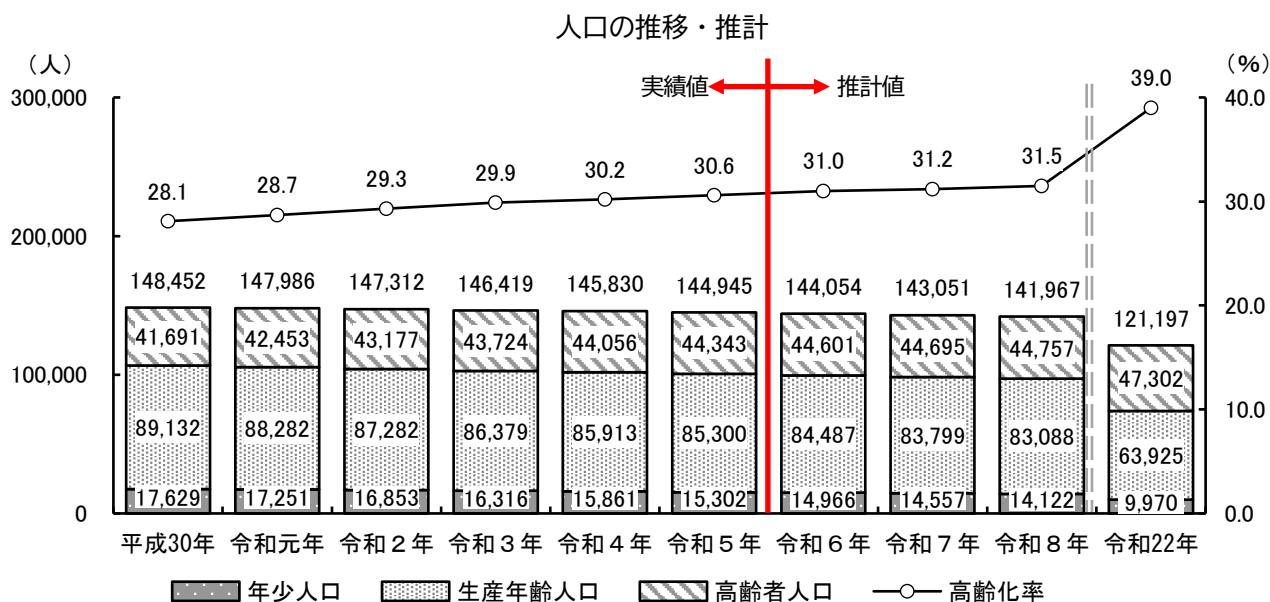


■ 現状と今後の見通し

(1) 人口と高齢者人口

本市の平成30年（2018年）の高齢化率は28.1%でしたが、令和5年（2023年）には30.6%であり、75歳以上の後期高齢者人口の割合は16.4%となっています。

将来人口推計では、年少人口・生産年齢人口の減少、高齢者人口の増加が顕著となっています。



単位：人、%

項目	年少人口 (0～14歳)		生産年齢人口 (15～64歳)		高齢者人口 (65歳以上)		後期高齢者人口 (75歳以上)		総人口
	人口	割合	人口	割合	人口	割合	人口	割合	
平成30年	17,629	11.9	89,132	60.0	41,691	28.1	19,072	12.8	148,452
令和元年	17,251	11.7	88,282	59.7	42,453	28.7	20,119	13.6	147,986
令和2年	16,853	11.4	87,282	59.2	43,177	29.3	20,779	14.1	147,312
令和3年	16,316	11.1	86,379	59.0	43,724	29.9	21,258	14.5	146,419
令和4年	15,861	10.9	85,913	58.9	44,056	30.2	22,528	15.4	145,830
令和5年	15,302	10.6	85,300	58.8	44,343	30.6	23,782	16.4	144,945
令和6年	14,966	10.4	84,487	58.6	44,601	31.0	24,923	17.3	144,054
令和7年	14,557	10.2	83,799	58.6	44,695	31.2	25,866	18.1	143,051
令和8年	14,122	9.9	83,088	58.5	44,757	31.5	26,606	18.7	141,967
令和22年	9,970	8.2	63,925	52.7	47,302	39.0	25,799	21.3	121,197

資料：実績値は各年10月1日現在の数値、推計値は住民基本台帳の人口データを基に推計

※後期高齢者人口（75歳以上）は、高齢者人口（65歳以上）に含まれています。

(2) 要支援・要介護認定者数の推移と推計

要支援・要介護認定者数は、令和３年では実績値が第８期介護保険事業計画時の推計値を上回っていたものの、令和５年では実績値が推計値を下回っています。

要支援・要介護認定者数の推移

単位：人

介護度	第７期			第８期					
	H30年 2018年	R1年 2019年	R2年 2020年	R3年 2021年		R4年 2022年		R5年 2023年	
	実績	実績	実績	推計	実績	推計	実績	推計	実績
要支援１	1,371	1,502	1,588	1,710	1,792	1,821	1,916	1,906	2,033
要支援２	900	896	950	975	948	1,013	1,013	1,050	1,127
要介護１	1,489	1,548	1,606	1,675	1,717	1,765	1,761	1,855	1,771
要介護２	918	933	909	936	906	974	937	1,021	1,049
要介護３	842	908	895	972	934	1,032	933	1,089	961
要介護４	656	698	745	753	796	786	806	831	848
要介護５	541	548	542	553	528	575	490	603	527
合 計	6,717	7,033	7,235	7,574	7,621	7,966	7,856	8,355	8,316

資料：実績値は各年１０月１日現在の数値、推計値は第８期介護保険事業計画時の推計値

(3) 認知症高齢者数

認知症高齢者数は増加の一途をたどっており、国の試算では、令和７年（２０２５年）には約７００万人と、６５歳以上の高齢者の約５人に１人に達すると推計されています。（認知症施策推進総合戦略～認知症高齢者等にやさしい地域づくりに向けて～（新オレンジプラン）〔平成２７年（２０１５年）１月策定〕より）

全国の認知症と思われる（日常生活自立度Ⅱ以上）高齢者数の推移と推計

項目	平成 24 年 (2012 年)	平成 27 年 (2015 年)	令和 2 年 (2020 年)	令和 7 年 (2025 年)
各年齢の認知症有病率が 一定の場合の将来推計 人数/（率）	462 万人 (15.0%)	517 万人 (15.7%)	602 万人 (17.2%)	675 万人 (19.0%)
各年齢の認知症有病率が 上昇する場合の将来推計 人数/（率）		525 万人 (16.0%)	631 万人 (18.0%)	730 万人 (20.6%)

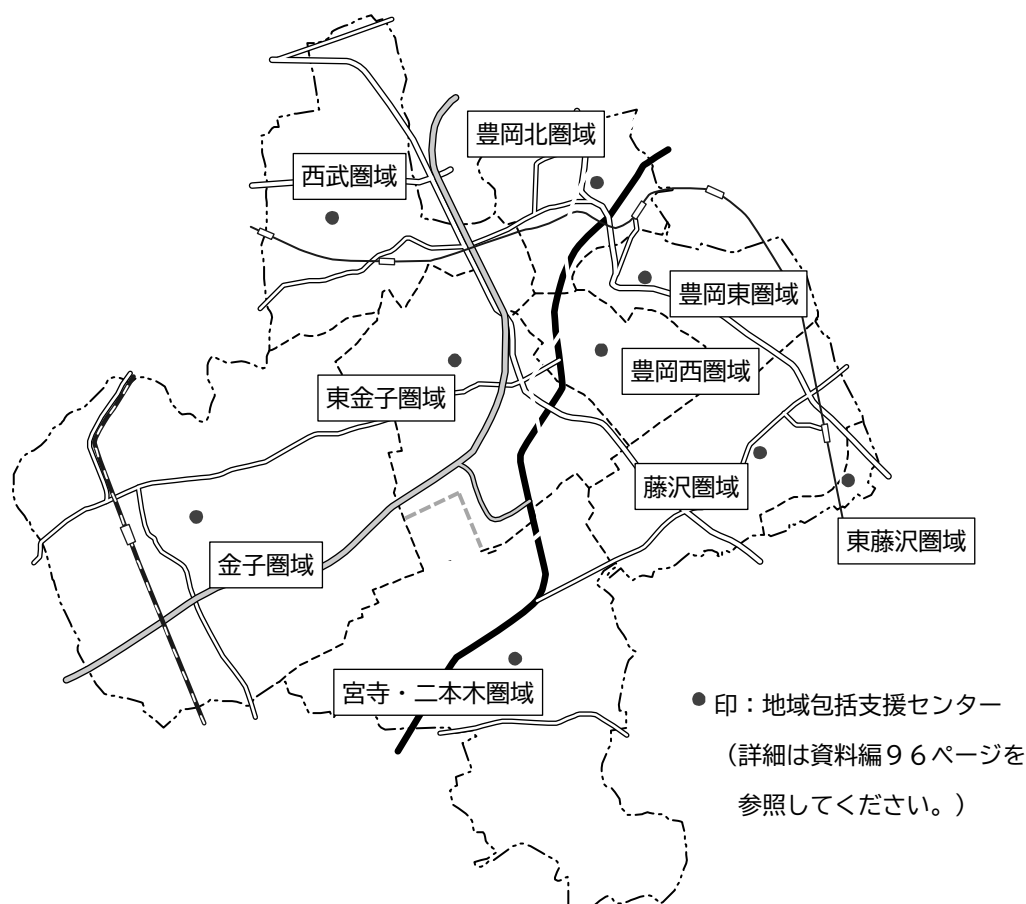
本市では、令和５年（２０２３年）年１０月１日現在、認知症と思われる方が６，０９４人、高齢者に対する割合が１３．７％となっています。

本市の認知症と思われる人数（令和５年（２０２３年）年１０月１日現在）

高齢者数	要介護・要支援認定者数	認知症と思われる人数※	高齢者に対する割合
44,343 人	8,316 人	6,094 人	13.7%

※認定審査会資料における日常生活自立度Ⅱ以上の数値

■ 日常生活圏域の区分と状況



日常生活圏域の現状と推計

圏域名	圏域の現況（令和5年（2023年）10月1日）					令和8年度（2026年度）の推計値				
	人口	人口 高齢者	高齢 化率	要介護等 認定者数	認定率	人口	人口 高齢者	高齢 化率	要介護等 認定者数	認定率
	人	人	%	人	%	人	人	%	人	%
豊岡東	19,016	5,686	29.9	1,020	17.9	18,625	5,739	30.8	1,066	18.6
豊岡西	17,493	5,319	30.4	924	17.4	17,134	5,369	31.3	965	18.0
豊岡北	16,675	5,546	33.3	981	17.7	16,332	5,598	34.3	1,024	18.3
東金子	15,950	5,418	34.0	962	17.8	15,622	5,469	35.0	1,005	18.4
金子	9,218	3,145	34.1	532	16.9	9,029	3,174	35.2	556	17.5
宮寺・二本木	11,275	3,295	29.2	576	17.5	11,043	3,326	30.1	602	18.1
藤沢	23,810	5,872	24.7	992	16.9	23,322	5,927	25.4	1,036	17.5
東藤沢	10,379	3,320	32.0	727	21.9	10,166	3,351	33.0	759	22.6
西武	21,129	6,742	31.9	1,123	16.7	20,694	6,804	32.9	1,173	17.2
合計	144,945	44,343	30.6	7,837	17.7	141,967	44,757	31.5	8,186	18.3

※要介護等認定者数は、第2号被保険者・住所地特例を除く

計画期間における基本目標

基本目標1 「高齢者が健康でいきいきと暮らせるまちをつくる」

高齢者一人ひとりが、元気に地域で生活続けるために、健康づくりと介護予防を推進していきます。また、高齢者がいきいきと暮らせるよう、地域活動や交流機会を充実させるとともに、高齢者の貴重な経験や知識・技術を生かし、生きがいと自信を持って活躍できるよう社会参加を促進します。

基本目標2 「介護が必要になっても安心して暮らせるまちをつくる」

高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、尊厳をもって自分らしく、自立した日常生活を営むことができる社会の実現に向けて、医療、介護、福祉の多職種の連携を深めていきます。また、認知症施策や在宅医療と介護の連携、生活支援サービスの充実・強化を図り、医療・介護・予防・住まい・生活支援を一体的に提供していく「地域包括ケアシステム」の深化・推進に取り組みます。

基本目標3 「市民が市民を支えるまちをつくる」

地域全体に支え合いの意識を広め、地域で高齢者を支援する地域福祉*活動の充実をめざしていきます。

高齢者が今までに培ってきた知識や技術を活かして社会に貢献することができるよう、市民のささえあい活動を促進します。また、市や社会福祉協議会等と連携することで、活動の幅を広げていきます。

基本目標 1 高齢者が健康でいきいきと暮らせるまちをつくる

1 自立支援、介護予防・フレイル予防・重度化防止、健康づくりの充実・推進

(1) 介護予防・フレイル予防の普及啓発
・ 介護予防・フレイル予防についての普及啓発 ・ すべての高齢者を対象に、一般介護予防・フレイル予防事業を実施
(2) 介護予防・日常生活支援総合事業の推進及び評価
・ 住民主体の多様なサービス、一般介護予防事業の充実、リハビリに向けた事業・サービスを実施
(3) 自立支援、介護予防・重度化防止の取り組み機能の強化
・ 高齢者の自立や介護予防のため日常生活の活動を高め、高齢者の活躍の場づくり、居場所づくり、通いの場づくりに取り組み、ボランティア・市民活動や就労活動による高齢者の社会参加を促進 ・ 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施、保健事業による疾病予防・重度化防止、保険者機能強化推進交付金を活用した高齢者の自立支援、重度化防止
(4) 地域で支える健康づくりの推進
・ 多様なサービスの活用を取り入れながら、地域が主体となった健康づくりを推進 ・ 公的機関や健康づくりに関する団体、企業などとの協働及び地域資源の活用に努める

2 生きがいづくりの推進

(1) 生涯学習の推進
・ 地域活動などに参加しやすい環境づくりや学習機会、サークル情報の提供などを支援
(2) サロン活動の支援
・ サロン活動を行う高齢者を社会福祉協議会と協力して支援
(3) 健康推進クラブ活動の支援
・ 高齢者の生きがいや健康づくりのために活動している団体「健康推進クラブ」の活動を支援

3 社会参加の促進

(1) 高齢者のボランティア・市民活動団体への参加促進
・ 元気な高齢者が個々の能力や特技などを活かすためのボランティア・市民活動団体を支援 ・ ボランティア活動等を希望する高齢者に情報を提供し、活動の活発化を促進
(2) 就労の支援
・ 働く意欲がある高齢者に就労の場を提供

4 市独自の取り組み

(1) 敬老事業
・敬老祝金等支給事業を実施 ・各自治会や高齢者施設で開催される敬老会を社会福祉協議会と協力して支援
(2) 移動手段の確保
・高齢者に配慮した移動手段を提供

基本目標 2 介護が必要になっても安心して暮らせるまちをつくる

1 在宅で暮らし続けるための重層的・包括的な支援

(1) 地域包括支援センターの運営・評価
・日常生活圏域ごとに市内9圏域に設置した地域包括支援センターをより効果的かつ効率的に運営を行うための総合調整や後方支援 ・高齢者やその家族、近隣の住民等の相談窓口である地域包括支援センターの業務の評価
(2) 地域包括支援センターの利便性の向上
・地域包括支援センターの周知及び相談体制の充実に努める
(3) 地域ケア会議の推進
・地域包括支援センター等が「地域ケア会議」を主催 ・専門職や地域の多様な関係者が協働することにより、重層的支援の視点を取り入れつつ、高齢者個人に対する支援やケアマネジメントの支援 ・「地域ケア会議」により共有された地域課題を第1層協議体に結びつけ、地域包括ケアシステムの構築に向け高齢者を支える社会基盤の整備を進める
(4) 生活支援サービスの基盤整備の推進
・生活支援コーディネーターや協議体により、生活支援サービスの基盤整備を進める
(5) 生活支援サービスの充実
・高齢者が地域の中で自立した生活を送れるように、生活支援サービスの充実を図る
(6) 市独自サービス事業の実施
・住み慣れた地域で安全で安心な生活が送れるように、在宅福祉の充実を図る市独自サービス事業を実施

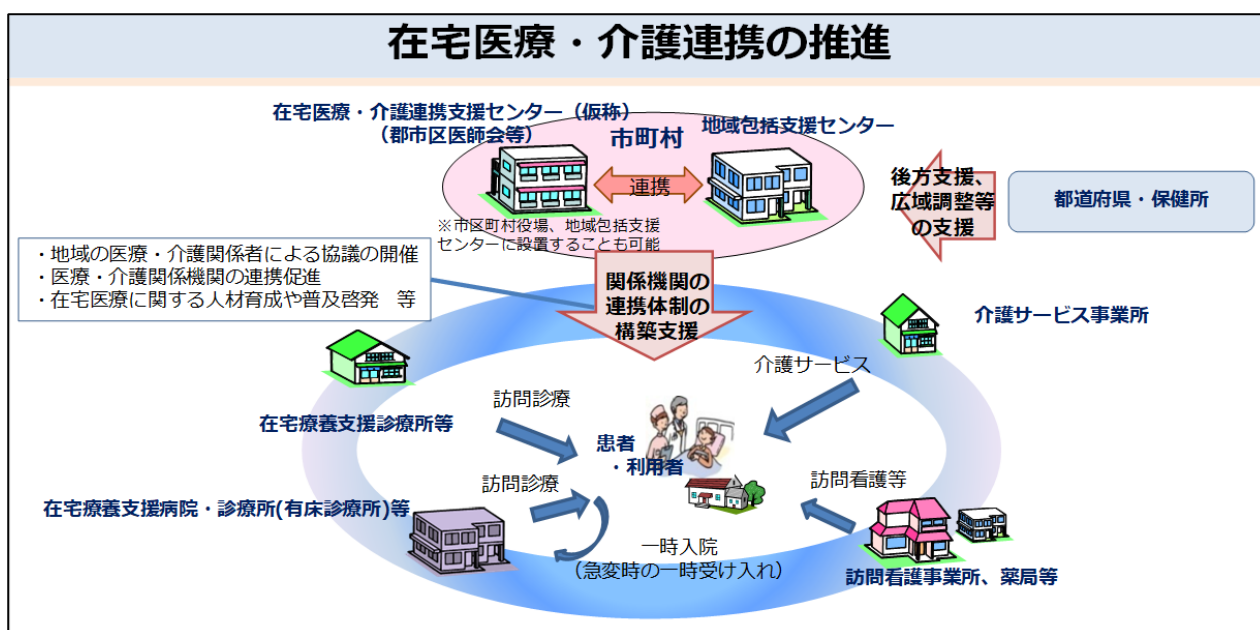
2 認知症施策の推進

(1) 認知症についての普及啓発
・認知症の進行を遅らせ、認知症になっても希望を持って日常生活を過ごせる社会を目指し、認知症施策を進め、認知症への理解を深めるための普及啓発 ・「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」に沿い、認知症当事者本人発信の支援
(2) 認知症初期集中支援チームの運営
・認知症の容態の変化に応じて医療・介護等が有機的に連携し、適時・適切で切れ目ない支援

(3) 認知症地域支援推進員の活動の推進
・ 日常生活圏域ごとに配置している「認知症地域支援推進員」により、認知症の方とその家族を支援する体制の構築と認知症施策や事業の企画調整等を推進
(4) 認知症サポーターの養成
・ 認知症について正しく理解し、認知症の方やその家族を温かく見守り、支援する応援者「認知症サポーター」を養成する「認知症サポーター養成講座」を開催
・ 子どもの頃から認知症を正しく理解し、思いやりの心を育み、保護者も一緒になって認知症について考えるきっかけになることを目的として、小・中学校においても「認知症サポーター養成講座」を開催
・ 認知症サポーターの活動の拡充や、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりのために、「認知症サポーターステップアップ研修」を開催
(5) チームオレンジの活動の推進
・ 認知症の人とその家族、地域サポーター・多職種の職域サポーターの近隣チームによる早期からの継続支援の活動を行うチームオレンジの活動を推進
(6) 認知症高齢者のひとり歩き対策
・ 認知症等が原因でひとり歩きをする高齢者も安心して外出できるよう支援
(7) 通いの場の充実
・ 認知症予防の観点から通いの場の充実を図る

3 在宅医療・介護連携の推進

(1) 在宅での療養に関する情報提供の充実
・ 在宅での療養に関する知識や理解の向上を目指し、情報提供の充実を図る
(2) 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築
・ 在宅医療と介護サービスを一体的に提供するために、地域の関係機関の連携を推進



出典：厚生労働省「在宅医療・介護連携推進事業の手引きより Ver. 3」

4 権利擁護の推進

(1) 日常生活自立支援事業の活用
・ 認知症等により日常生活に不安がある高齢者等の権利を擁護する事業を実施
(2) 成年後見制度の利用促進
・ 様々な権利侵害から高齢者を守り、高齢者の尊厳を保持し、その人らしく暮らし続けていくことができるように、意識を啓発する事業を実施
・ 成年後見制度利用促進法に基づき、増加する認知症高齢者等の権利擁護の取り組みを推進
・ 社会福祉協議会と連携し市民後見人の育成・活用
(3) 犯罪被害の防止
・ 高齢者を狙う特殊詐欺や悪質商法等に対して警察や消費生活センターと協力し予防啓発

5 高齢者虐待の防止

(1) 虐待防止意識の普及啓発
・ 市民及び養介護施設従事者等に対して、リーフレットなどを用いて周知し、高齢者の人権を守り、虐待防止の意識を高める
(2) 虐待の早期発見と相談体制の充実・強化
・ 地域や関係機関の見守りにより、高齢者虐待の未然防止に努める
・ 高齢者等地域ネットワーク推進会等と連携した見守りにより、高齢者虐待の早期に発見し、内容に応じ地域包括支援センター及び市が速やかに状況の確認・支援

6 家族介護者の支援

(1) 家族介護者の支援（ヤングケアラーを含む）
・ 家族介護者等のストレス軽減に向けた事業を支援
・ 働く人が家族を介護するために離職することがないように、相談体制の充実を図り、地域包括支援センター等の機関と連携し、支援
・ 「埼玉県ケアラー支援条例」及び「入間市ヤングケアラー支援条例」に沿って事業者及び関係機関と連携を図りながら支援
・ 地域住民が、認知症当事者の家族の負担や気持ちを理解できるまちづくりを推進

7 高齢者の住まいに係る施策

(1) 地域生活の基盤となる住まいの確保
・ 高齢者ニーズに対応した住まいを整備するため、民間事業者と連携し多様な住まいの確保を推進
(2) 県や他市町村との情報連携の強化
・ 高齢者の住まいの確保及び質の向上を図るため、県や他市町村との情報連携に努める

8 老人福祉施設に係る施策

(1) 高齢者の居場所の確保
<ul style="list-style-type: none">・令和6年度末の指定管理の終了に合わせ、老人福祉センターとしての機能を終了する「老人福祉センターやまゆり荘」については、高齢者を含めた多くの世代が利用できるなど、新たな施設としての運用を検討・老人憩いの家は高齢者の憩いの場、居場所、レクリエーションの場として維持管理に努める
(2) 養護老人ホームとの連携
<ul style="list-style-type: none">・経済的困窮や虐待などの理由により在宅で生活することができない高齢者が、一時的に生活し、社会復帰に向けた支援を受けるための施設と連携を図る

9 災害への備えや感染症対策に係る体制整備

(1) 災害への備え
<ul style="list-style-type: none">・介護度が中重度である等の要配慮者に対し、庁内関係課と連携して避難対応を支援・在宅で重度の要介護認定者など、一般避難所での生活が困難な方が暮らすための施設の確保・土砂災害が生じる恐れのある範囲に所在する高齢者施設に対し、避難確保計画の作成の支援
(2) 感染症への対策
<ul style="list-style-type: none">・近年の災害発生状況や、新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえ、社会的弱者となる高齢者を守るための体制整備を推進

基本目標3 市民が市民を支えるまちをつくる

1 地域課題の抽出・地域資源の把握、解決策の検討

(1) 地域ケア個別会議・圏域別地域ケア会議・協議体の開催
<ul style="list-style-type: none">・地域包括支援センターを中心に、地域の関係者が参加する「地域ケア個別会議」を開催し、多職種連携によるケアマネジメントを推進し、地域課題を把握・地域の関係者の相互連携を高め、地域包括支援ネットワークの構築を図る・「協議体」を通じ地域課題を地域の関係者で共有し、地域で必要なサービスや住民活動等の開発に向けた検討
(2) 生活支援コーディネーター等の活動による生活支援等の体制整備
<ul style="list-style-type: none">・介護等が必要な高齢者が住み慣れた住まいで生活を送れるように、地域づくり・資源開発のためのネットワークの構築を図る・生活支援コーディネーター、協議体が中心となり、多様な事業主体間の情報共有及び連携・協働による体制整備を推進

2 地域資源の開発と担い手の養成

(1) 地域資源の開発と担い手の養成

- ・多くの高齢者が健康づくりや趣味の活動に参加できるよう活動の場や機会を設け、健康維持と社会貢献を推進
- ・生活支援コーディネーター、協議体が連携し地域資源の開発と担い手の養成及び活用を検討

3 地域のささえあい活動の促進

(1) 地域のささえあい活動の充実

- ・地域にあるささえあい活動を把握し、様々な活動団体の情報を共有し、支援
- ・既存の組織や活動を通じて、地域の住民間でのささえあい意識の向上を図る

(2) ボランティア活動・市民活動の推進

- ・地域にあるボランティア・市民活動団体を把握し、活動の推進を図る
- ・地域の支え合い活動の担い手となるボランティア・市民活動団体への関心の向上を図る

(3) 見守り体制の構築

- ・住民や地域の多様なサービスによる見守り体制の構築を図る



地域の見守りの様子



■介護保険制度の安定的な運営

1 介護給付の見込み

① 要介護の方に対する介護サービス

表：居宅サービスの利用見込み

単位：利用見込数（人／月）

給付種別	令和6年度 2024年度	令和7年度 2025年度	令和8年度 2026年度	令和22年度 2040年度
訪問介護	688	701	730	870
訪問入浴介護	75	79	87	104
訪問看護	648	680	713	852
訪問リハビリテーション	321	335	351	416
居宅療養管理指導	1,015	1,069	1,121	1,352
通所介護 （デイサービス）	958	973	995	1,228
通所リハビリテーション （デイケア）	529	542	566	668
短期入所生活介護 （ショートステイ）	325	343	361	440
短期入所療養介護 （介護老人保健施設）	15	17	18	20
特定施設入居者生活介護	391	411	411	434
福祉用具貸与	1,763	1,720	1,798	2,162
特定福祉用具購入費	25	27	28	33
住宅改修費	25	27	27	33
居宅介護支援	2,488	2,574	2,684	3,193

表：地域密着型サービスの利用見込み

単位：利用見込数（人／月）

給付種別	令和6年度 2024年度	令和7年度 2025年度	令和8年度 2026年度	令和22年度 2040年度
定期巡回・随時対応型訪問 介護看護	1	1	1	2
認知症対応型通所介護	1	1	1	1
小規模多機能型居宅介護	82	87	91	160
認知症対応型共同生活介護	141	159	159	175
看護小規模多機能型居宅介護	15	17	17	24
地域密着型通所介護	300	312	325	424

表：施設サービスの利用見込み

単位：利用見込数（人／月）

給付種別	令和6年度 2024年度	令和7年度 2025年度	令和8年度 2026年度	令和22年度 2040年度
介護老人福祉施設 （特別養護老人ホーム）	919	924	934	1,014
介護老人保健施設	375	375	375	375
介護医療院	34	34	34	47

② 要支援の方に対する介護予防サービス

表：介護予防サービスの利用見込み

単位：利用見込数（人／月）

給付種別	令和6年度 2024年度	令和7年度 2025年度	令和8年度 2026年度	令和22年度 2040年度
介護予防訪問入浴介護	0	0	0	0
介護予防訪問看護	181	187	192	216
介護予防訪問 リハビリテーション	84	87	89	101
介護予防居宅療養管理指導	140	144	148	166
介護予防通所リハビリテーション （デイケア）	255	258	266	298
介護予防短期入所生活介護 （ショートステイ）	17	17	17	20
介護予防短期入所療養介護 （介護老人保健施設）	1	1	1	1
介護予防特定施設入居者 生活介護	93	95	95	102
介護予防福祉用具貸与	799	821	843	945
特定介護予防福祉用具購入費	14	15	15	17
介護予防住宅改修	31	31	33	37
介護予防支援	1,133	1,162	1,191	1,335

表：地域密着型介護予防サービスの利用見込み

単位：利用見込数（人／月）

給付種別	令和6年度 2024年度	令和7年度 2025年度	令和8年度 2026年度	令和22年度 2040年度
介護予防小規模多機能型居宅介護	6	7	7	9
介護予防認知症対応型 共同生活介護	3	3	3	5

③ 地域支援事業

表：訪問型サービス・通所型サービスの見込量等の推計

単位：人

区 分	令和6年度 2024年度	令和7年度 2025年度	令和8年度 2026年度	令和22年度 2040年度
訪問型サービス	375	389	400	388
通所型サービス	844	876	901	874

2 保険料算定の流れ

1) 高齢者人口（第1号被保険者数）の推計



2) 要介護・要支援認定者数を推計



3) 介護保険給付に必要な費用の合計（総事業費）を推計



介護保険給付に必要な費用の合計（推計総事業費）のうち、第1号被保険者負担分（23%）を第1号被保険者数（3年間）で除算することにより、介護保険料基準額（月額）を算出。



4) 介護保険料基準額（月額）



3 第9期保険料の設定（令和6年度から令和8年度）

【保険料基準額（月額）：5,390円】

単位：円

段 階	対 象		料率	保険料年額
第1段階	本人が住民税非課税	世帯非課税 生活保護を受給している方 本人及び世帯全員が住民税非課税で、老齢福祉年金を受給している方又は本人の課税年金収入額と合計所得金額（公的年金等に係る雑所得を除く）の合計が80万円以下の方	0.285	18,400
第2段階		本人及び世帯全員が住民税非課税で、本人の課税年金収入額と合計所得金額（公的年金等に係る雑所得を除く）の合計が80万円超120万円以下の方	0.435	28,100
第3段階		本人及び世帯全員が住民税非課税で、第1・2段階対象者以外の方	0.685	44,300
第4段階	本人が住民税非課税	世帯課税 本人が住民税非課税で、世帯内に住民税課税者がいる方のうち、本人の課税年金収入額と合計所得金額（公的年金等に係る雑所得を除く）の合計が80万円以下の方	0.9	58,200
第5段階		本人が住民税非課税で、世帯内に住民税課税者がいる方のうち、本人の課税年金収入額と合計所得金額（公的年金等に係る雑所得を除く）の合計が80万円を超える方	基準 1.0	64,600 (月額 5,390)
第6段階	本人が住民税課税	本人が住民税課税者で、合計所得金額が125万円未満の方	1.2	77,600
第7段階		本人が住民税課税者で、合計所得金額が125万円以上210万円未満の方	1.3	84,000
第8段階		本人が住民税課税者で、合計所得金額が210万円以上400万円未満の方	1.5	97,000
第9段階		本人が住民税課税者で、合計所得金額が400万円以上600万円未満の方	1.7	109,900
第10段階		本人が住民税課税者で、合計所得金額が600万円以上800万円未満の方	1.9	122,800
第11段階		本人が住民税課税者で、合計所得金額が800万円以上1,000万円未満の方	2.1	135,800
第12段階		本人が住民税課税者で、合計所得金額が1,000万円以上1,200万円未満の方	2.3	148,700
第13段階		本人が住民税課税者で、合計所得金額が1,200万円以上の方	2.4	155,200

※保険料額の計算例（第5段階）

5,390円 × 12ヶ月 = 64,680円 ⇒ 64,600円（100円未満切り捨て）

※合計所得金額とは、地方税法上の合計所得金額から長期譲渡所得及び短期譲渡所得に係る特別控除額を控除した額となります。

4 介護給付等の適正化

介護保険制度の健全な運営には、介護給付を必要とする利用者を適切に認定した上で、利用者が真に必要とするサービスを、事業者が適切に提供するように促すことが重要です。介護保険制度を将来に渡り、安定的で持続可能なものにしていくため、以下の適正化事業を実施します。

(1) 介護保険サービス内容の適正化
・地域密着型事業所等に対して、法令等を遵守したサービスが提供されているか確認するため、実地指導や集団指導を実施
(2) 要介護認定の適正化
・訪問調査のうち、外部委託による調査及び市職員による調査について、事後点検を実施 ・適正な認定調査及び認定審査会における審査判定を徹底して実施 ・認定者数の増加に対応するため、介護認定審査会の簡素化や認定事務の効率化に向けた取り組みを実施
(3) ケアプランの適正化
・居宅介護支援事業所に対する実地指導で、適正なケアプランが作成されているかの点検 ・認定データと給付実績データを活用し、不適切なプランの可能性のある給付に対して、担当介護支援専門員にケアプランの見直しを促す
(4) 給付内容の適正化
・認定データと給付実績データを活用し、過誤の可能性のある給付に対して、介護サービス事業所に給付内容の再点検を促す ・住宅改修費の支給について、利用者宅の訪問調査や工事見積書の点検等を実施し、福祉用具の貸与や購入についても、貸与事業者や介護支援専門員への聞き取り調査等を行い、利用者の身体の状態に応じた必要なサービス提供の確認 ・請求内容の縦覧点検、重複請求の確認及び医療情報との突合を実施

5 介護保険サービスの質の向上及び介護人材の確保、介護現場の生産性の向上

今後、介護を必要とする高齢者人口は増加が見込まれますが、生産年齢人口は減少が続いており、介護人材の確保は難しくなっていきます。より質の高い介護サービスが提供されるよう介護人材の確保、質の向上や、業務の効率化、介護ロボット・ICTの導入などの介護現場の生産性向上の取組が必要です。

介護サービス事業者に対して指導・支援を行うとともに、事業者間の連携を促進し、利用者が事業者を選択しやすい環境を整備します。また、介護人材の確保、介護現場の生産性向上の取組の推進を支援します。

(1) 質の向上に向けた指導・支援

- ・介護支援専門員の資質向上に向け、介護支援専門員協会の活動を引き続き支援
- ・各事業者連絡会に対し、情報提供や研修の機会の充実が図れるよう活動を支援
- ・居宅介護支援事業所の主任介護支援専門員と協働し、適切なケアマネジメントに資する研究や研修を支援
- ・個々の介護支援専門員が抱える困難事例への対応として、地域ケア個別会議や多職種連携会議を開催
- ・介護保険施設等における介護サービスの質の向上を図るために活動する介護サービス相談員事業について、相談体制の充実が図れるよう、相談員の研修等への参加による資質の向上に努める

(2) 地域包括ケアシステムを支える介護人材の確保及び業務効率化の取り組み強化

- ・国・県からの介護人材確保、離職防止・定着促進の情報を高齢者施設人事担当者に提供
- ・県の介護人材確保事業を市内で開催するなど新たな人材の就業を促進
- ・業務効率化を図るため、介護現場におけるＩＣＴの活用や生産性向上の先駆的な取り組みなどの情報を提供





入間市第10次高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画
(令和6年度(2024)～8年度(2026))

令和6年3月

発行／入間市

編集／入間市高齢者支援課・介護保険課

〒358-8511 埼玉県入間市豊岡一丁目16番1号

電話(04)2964-1111(代)

FAX(04)2965-0232

<https://www.city.iruma.saitama.jp/>